10月・11月の作業計画

	10月 上	10月 中	10月 下	11月 上	11月 中	11月 下	作業目的
花ガラ取り	←	―	―	―	―	→	咲き終わった花を取る作業
バラ下除草		←	→		←	→	肥料を効率よく効かせる為 景観維持
施肥		→	←		→	←	秋バラ開花の為の肥料 及び開花後のお礼肥え
薬剤散布	←	―	―	―	―	→	病害虫防除の為

花ガラ取り作業

作業前

作業中

作業後

花ガラ取り作業方法(五枚葉に着目すること！)

花ガラ取りは一番身近な剪定のひとつで、一般的に花が終わった後に五枚葉の上の芽を残して切り落とします。

五枚葉とは写真のように葉っぱが五枚付いている葉の事で、上から五番目の葉っぱではありません。

チェック ※新苗や生育不良の株は無理に五枚葉にこだわる必要はありません。

施肥作業

使用する肥料

醗酵油かす（粉末）

施肥の方法

株元から20～30cm程離れた所に深さ15cm程の穴を開けて施肥する方法と醗酵油かすと土を混ぜ込む方法を行っています。肥料の量は、1本当たり約200g(500mlのペットボトル半分ぐらい)です。

台風対策及び処置方法

今年は台風が多い年です。せっかく秋バラ開花の為の蕾も立派なシュートも台風が来ると台無しになってしまいます。

そこで、少しでもバラを台風から守る為の対策及び処理方法として下記のような方法が効果的です。

台　風　対　策

鉢植えの場合…台風の影響をうけない屋内へ移します。

路地植えの場合…支柱などを建てて、株が動かないように固定します。

チェック！ ※写真①のように通常の細い支柱から、写真②のような太い支柱に替えるだけでも充分な台風対策になります。

写真①

台　風　後　の　処　置

鉢植えの場合…屋外へ移し、株が乾燥している場合は葉の上から散水を行う。

路地植えの場合…株全体を水で洗い流した後、殺菌剤を散布する。

チェック！ ※台風の雨は塩分を多く含んでいる為、このままの状態では葉や株が傷んで しまう虞があります。それを防ぐ為に、株全体を水で洗い流します。

チェック！ ※殺菌剤も同じで、台風がどのような菌を運んできたか解らないので予防で 散布します。

写真②

薬剤散布

殺菌剤・殺虫剤の混合剤を1000倍～1500倍の倍率で定期的に散布しています。

作業内容・バラの育て方等の質問のあるかたは、お気軽に声をかけてください。

公益財団法人 鹿児島市公園公社

※上記の作業計画や剪定方法は錦江湾公園バラ園での作業内容及び作業方法です。